

おれんじナビ東成

2021. 11月
〈第3号〉

【発行元】

東成区キャラバン・メイト連絡会

【お問い合わせ】

東成区社会福祉協議会

06-6977-7031

【協力】

東成区北部地域包括支援センター

(認知症強化型包括)

認知症になっても住みやすいまち、東成を目指して、
認知症に関するアレコレを定期的に配信していきます。

オレンジパートナーをご紹介します！



～今里コスモス薬局 藤原氏「認知症の取り組みとして」～

認知症は、病院からの退院後急に症状が進む事があります。
今まで、1日数回服薬できていた事が、難しくなる時があり
その場合は、主治医と連携をとって服用回数を減らしたり
しながら、介護しやすい状況にするようにしています。



参加企業募集！！

オレンジパートナーとは、『**認知症の人にやさしい取り組みを実施する企業・団体等**』です
みなさんと一緒に、東成区を認知症の人が安心して生活できるまちに
していきましょう！

お問い合わせ:東成区オレンジチーム
6747-9811

今回のテーマ「認知症の方の道迷い」

認知症によって見当識障害が起きてくると、自分がいるところが
どういう場所なのか、わからなくなることがあります。

そのため、家までの帰り道もわからなくなり、道に迷ってしまうことが
増えていきます。

○何かあった時のために、利用できるものをご紹介します。

見当識障害とは「今がいつか
(時間)」「ここがどこか(場所)」が
わからなくなる状態です。
※必ずしも全員に症状が出る
というわけではありません。

★おまもりネット手帳・カード

本人のさまざまな情報が
書いてあるので、本人のいざ
という時に
役立ちます。



★GPS 探索事業

高齢者を介護する家族に
貸与し、緊急時に位置情報の
提供をおこないます。



★見守りメール

認知症高齢者が行方不明に
なった場合に、本人の情報を
メールにて協力者に配信し、早
期発見につながります。

3つの事業に関するお問い合わせ:
東成区見守り相談室 6977-7035



タックの車いす清掃 活動レポート (R3.8.31)

介護・障がい者福祉施設の車いす清掃活動をされている「タック」から
5名の若年性認知症の方が、特別養護老人ホームサンローズオオサカに
行かれました。暑い日差しの中、みなさん真剣な表情で車いすの細部に
わたり清掃を実施され、車いすは驚くほどピカピカに。会話も弾み、
お互いが理解し合う時間となったようです。おれんじナビ東成、
東成区キャラバン・メイト連絡会は、当事者の方々の社会参加に向けた活動を
応援していきたいと思っております。

